

テーマ：

香道の歴史と聞香体験

『日本の伝統文化を識る、試す』

講師：濱崎 加奈子 氏

伝統文化プロデュース 連 -REN- 代表
〈STRAMD〉特別講師

12/25 (土曜日)

受付開始 18:00 講演会 18:30～20:00

会場：桑沢デザイン研究所
7階 〈STRAMD〉教室

会費：2,000円(予定)

歌舞伎や能といった伝統芸能における身体表現としての「型」の文化についてさぐるうち、日本人の、目にみえないものを尊ぶ心とはどういうものだろうか?と考えるようになりました。そして行き着いたのが、「香道」でした。俄に香道について勉強し、博士論文に書かせていただきましたが、その間、香道についての研究の立ち後れにも驚かされました。五感のなかでも、とりわけ嗅覚の研究は遅れているようです。最近、海外から多くの方が能や茶に関心をもって来られますが、「香道」について話をすると、そんなものがあるのかとビックリされます。目にみえない「匂い」を「芸道」にまで高めた日本人の感性は世界に誇るものがあると思います。

今回は、仏教を通して日本にお香が伝わって以来、「香道」として成立を見るまでの流れをお話させていただき、実際に香りを聞いて楽しんでみたいと思います。

濱崎加奈子



伝統文化プロデュース 連 -REN-

URL: <http://www.ren-produce.com>

プロフィール

京都大学文学部（美学美術史学）卒業。東京大学大学院総合文化研究科（表象文化論）博士課程修了。学術博士。京大在学中に、歌舞伎の舞台や、お茶屋さんの手伝い、邦楽邦舞の実践を通じ、日本の伝統文化の虜となる。2001年、伝統文化がコミュニティに果たす役割を考える「伝統の知恵ネットワーク」を結成。2003年、伝統文化に込められた知恵と美意識から学び・遊び・広めるボランティアチーム「連REN」を設立。2004年、合資会社伝統文化プロデュース連を設立。展覧会・講演会・国際交流イベント・アートプロジェクト等のプロデュースを手がける。京都工芸繊維大学伝統文化研究センター特任准教授、同志社大学文化情報学部特別講師、京都精華大学非常勤講師、京都伝統工芸大学校講師。北野天満宮和歌撰者。共著に『京の花街 ひと・わざ・まち』（2009）、『小鼓一心に響く音と技の世界』（2002）他がある。

お申し込み：桑沢デザイン研究所 STRAMD 事務局

E-mail: stramd@kds.ac.jp

TEL: 03-3463-2431 (直)

メールタイトルに必ず「土曜講座希望」とお書きください

桑沢デザイン研究所

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-4-17

<http://www.kds.ac.jp>